



Better Health, Brighter Future

会社名 武田薬品工業株式会社
代表者 代表取締役社長 クリストフ・ウェバー
(コード番号 4502 東証第1部)
報道関係問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部
Tel 03-3278-2037

News Release

2015年1月13日

当社の痛風治療剤コルクリス®に関連する訴訟について

当社および当社の100%子会社である武田ファーマシューティカルズUSA Inc.(以下「TPUSA社」)は、TPUSA社が提起しているHikma Pharmaceuticals(以下「Hikma社」)に対する特許侵害訴訟および米国食品医薬品局(FDA)に対する訴訟を継続し、争ってまいりますことをごお知らせいたします。両訴訟において、裁判所はHikma社のコルヒチン製剤の発売を認める旨の決定を下しています。

TPUSA社 Senior Vice President/法務部長のKenneth D. Greismanは、「当社は、Hikma社に対する特許侵害訴訟について、引き続き争ってまいります。また、FDAがHikma社の製品を承認したことは適切ではなく、その承認に対する訴訟も継続してまいります。この度の訴訟において当社からの仮差止申立は却下されましたが、今後の裁判において勝訴するものと確信しています」と述べています。

米国時間本年1月9日、合衆国連邦巡回区控訴裁判所は、デラウェア地区連邦地方裁判所がすでに下していた仮差止申立却下の判断を支持しました。仮差止申立が認められた場合、当社によるHikma社に対する特許侵害訴訟の係属中は、Hikma社のコルヒチン製剤の販売が差し止められるはずでした。コルクリス®(一般名:コルヒチン、米国薬局方)は、TPUSA社が販売し、2028年もしくは2029年まで複数の特許により保護されています。特許侵害訴訟の審理開始日は未定です。

また、同1月9日、米国コロンビア特別区連邦地方裁判所はFDAのHikma社製品承認に対する当社の申立を却下しました。これに対し、当社は控訴する予定です。

痛風は、全米で800万人以上が罹患しており、その数はさらに増加しています。コルクリスは、米国で2009年に発売され、現在、武田薬品の痛風治療ポートフォリオの1つになっています。また、コルクリスは、米国において初めてFDAより処方薬として承認された単一成分の経口コルヒチン製剤です。

本件が当社の2015年3月期の連結業績予想に与える影響については、現在精査中であり、今後開示すべき事項が判明した場合は速やかに開示いたします。

以上